

## 9月11日 共同祈願文（例文）

愛の源である主よ、東日本大震災から6ヶ月が経ちました。わたしたちは災害という苦しみと悲しみに襲われました。その一方で、あなたは全世界の人々との新しい絆を広げてくださいました。私たちが連帯のうちに、東日本大震災の困難を乗り越えていくことができますように。

震災で亡くなられた方々をあなたのみ手のなかに受け入れてください。また、遺された家族や友人たちがこの悲しみを乗り越えて生きていく希望をお与えください。

恵み豊かな神よ、苦しみの淵からあなたに叫ぶ人々を顧み、その重荷を1日も早く取り除いてください。仮設住宅などで生活されている被災者が、断ち切られた家族や地域の絆を回復し、新たな希望のうちに生きることができますように。

原発の事故によって海や大地が汚染され、そこに生きる人々の生活が奪われました。見えるもの、見えないもの、すべてのものの造り主である神よ、一日もはやく、すべての人々が安心して生活できる環境を取り戻すことができるように導いてください。

いつくしみ深い神よ、支援活動を行う人に恵みと勇気をお与えください。支援活動を行う人たちが、聖霊の交わりのうちに、被災された方々と出会い、主をあかし（証）することができますように。